

授業科目 生物学	担当講師名	単位数 1	時間数 30	履修年次・前 / 後		
				1年次/前期		
講義のねらい	1 生物体として人間を理解する。 2 多様な生物体の共通性と特異性を広く深く理解する。					
授業形態	講義・演習					
講義内容	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 1 生命体のつくりとはたらき 1) 生命の科学 2) 細胞の構造 3) 細胞の化学成分 4) 細胞膜の輸送 5) 細菌とウイルス 2 生命維持のエネルギー 1) 生体内の化学反応 2) 同化作用 3) 異化作用 3 細胞の増殖とからだの成り立ち 1) 細胞分裂 2) 細胞の分化とからだの成り立ち 4 生殖と発生 1) 生殖のしくみ 2) 動物の受精と発生 5 遺伝情報の伝達と発現のしくみ 1) 遺伝の法則と染色体 2) 遺伝情報の担い手 3) DNA の複製 4) 遺伝情報の伝達 5) タンパク質の合成 6) DNA のクローニングと構造解析 7) 変異 8) ヒトの遺伝 9) 細胞の老化と死 10) 遺伝子の組換えの応用 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 6 個体の調整 1) 各器官系のはたらき 2) ホメオスタシス 3) 神経性相関 4) 液性相関 7 刺激の受容と行動 1) 生物の電気発生 2) 環境の情報とその受入れ 3) 神経系の情報伝達 4) 神経系の系統的発達 5) 効果器のはたらき 8 地球環境と人の未来 1) 人口爆発 2) 境破壊 3) バイオテクノロジーとヒトの生活 4) ヒトの未来 </td> </tr> </table>				1 生命体のつくりとはたらき 1) 生命の科学 2) 細胞の構造 3) 細胞の化学成分 4) 細胞膜の輸送 5) 細菌とウイルス 2 生命維持のエネルギー 1) 生体内の化学反応 2) 同化作用 3) 異化作用 3 細胞の増殖とからだの成り立ち 1) 細胞分裂 2) 細胞の分化とからだの成り立ち 4 生殖と発生 1) 生殖のしくみ 2) 動物の受精と発生 5 遺伝情報の伝達と発現のしくみ 1) 遺伝の法則と染色体 2) 遺伝情報の担い手 3) DNA の複製 4) 遺伝情報の伝達 5) タンパク質の合成 6) DNA のクローニングと構造解析 7) 変異 8) ヒトの遺伝 9) 細胞の老化と死 10) 遺伝子の組換えの応用	6 個体の調整 1) 各器官系のはたらき 2) ホメオスタシス 3) 神経性相関 4) 液性相関 7 刺激の受容と行動 1) 生物の電気発生 2) 環境の情報とその受入れ 3) 神経系の情報伝達 4) 神経系の系統的発達 5) 効果器のはたらき 8 地球環境と人の未来 1) 人口爆発 2) 境破壊 3) バイオテクノロジーとヒトの生活 4) ヒトの未来
1 生命体のつくりとはたらき 1) 生命の科学 2) 細胞の構造 3) 細胞の化学成分 4) 細胞膜の輸送 5) 細菌とウイルス 2 生命維持のエネルギー 1) 生体内の化学反応 2) 同化作用 3) 異化作用 3 細胞の増殖とからだの成り立ち 1) 細胞分裂 2) 細胞の分化とからだの成り立ち 4 生殖と発生 1) 生殖のしくみ 2) 動物の受精と発生 5 遺伝情報の伝達と発現のしくみ 1) 遺伝の法則と染色体 2) 遺伝情報の担い手 3) DNA の複製 4) 遺伝情報の伝達 5) タンパク質の合成 6) DNA のクローニングと構造解析 7) 変異 8) ヒトの遺伝 9) 細胞の老化と死 10) 遺伝子の組換えの応用	6 個体の調整 1) 各器官系のはたらき 2) ホメオスタシス 3) 神経性相関 4) 液性相関 7 刺激の受容と行動 1) 生物の電気発生 2) 環境の情報とその受入れ 3) 神経系の情報伝達 4) 神経系の系統的発達 5) 効果器のはたらき 8 地球環境と人の未来 1) 人口爆発 2) 境破壊 3) バイオテクノロジーとヒトの生活 4) ヒトの未来					
教科書	新体系 看護学全書 基礎科目 生物学 (メヂカルフレンド社)					
参考文献	3 必要に応じて資料を配付する。					
評価方法	終講試験 100 点					
備考欄	学習する内容は、国家試験出題基準の中の「生命」の基礎となる項目(細胞の構造、同化作用、遺伝子情報、等)である。 講師とのコンタクトについては授業終了又は終講時に案内する。					